



記念撮影を行う宇津木さんと参加者

ソフトボールで心の交流

7月28日、末吉栄楽運動公園で「平成26年度宇津木妙子杯ソフトボール交流会」が開催されました。

この大会は、平成20年度にトップアスリート事業で、曾於市内の子どもたち元全日本ソフトボール監督の宇津木さんが指導したことがきっかけで始まりました。

市内外から集まった53名の参加者は、熱心な指導を受けながら、楽しんでいました。岩南小4年生の坂口瑠汰さんは「他校のみんなと交流できた。楽しかったです」と話しました。



表彰を受けた池田さん

長年の青少年育成活動が認められ受賞

長年にわたり子ども会の指導者、育成者として健全育成に尽力されたとして池田明人さんが全国子ども会連合会表彰を受けられました。

池田さんは、南法楽寺子ども会育成会員の時代から37年間子ども会活動に関わり、末吉町子ども会育成連絡協議会副会長、市子ども会育成連絡協議会副会長として子ども会への加入促進や組織づくりに努めてきました。

「皆さまのご協力で賞を頂けました。今後も子ども会活動に携わっていききたい」と話しました。



七夕の短冊作りをする子どもたち

図書館まつり3館で盛大に開催

7月19日、20日に曾於市立図書館末吉本館、大隅分館、財部分館で毎年恒例の図書館祭りが開催され、多くの子どもたちが参加しました。

20日には、2団体の影絵発表があり、高岡小児童は、地元民話「花房峡の大蛇退治」を披露。また、末吉中ブログレスクラブは「黒原勘兵衛とスリ」を鹿児島弁で演じました。その他にも財部高校生による創作紙芝居の読み聞かせや五色百人一首などが行われ、参加者は今まで以上に本に親しみを持った様子でした。



茅輪をくぐる参加者

投谷八幡宮夏越祭り

7月21日、投谷八幡宮で夏越祭りが行われ、大勢の参加者が茅輪をくぐっていました。

カヤで編んだ茅輪の大きさは直径およそ2m。参加者は左足でまたいで右回りに3回くぐり、今年前半の厄払いと今年後半の無病息災を祈願していました。茅輪は8月末まで飾られ、お盆に帰省した方の楽しみにもなっています。当日はグラウンドゴルフ大会や、投谷八幡宮文化財保存会女性部による煮しめやガネの振る舞いもあり、大いに賑わっていました。

「蒼空」 ～空どこまでも蒼く～



特攻出撃に向かう主人公

終戦から69年を間近に控えた8月3日、末吉総合センターで演劇「蒼空」～空どこまでも蒼く～が行われました。

舞台は終戦間際の鹿屋海軍特攻基地。片道の燃料と爆弾だけを積み、まだ見ぬ将来や家族と決別し、お国のために命を捧げる若者たちの葛藤を描いた人間ドラマ。

演劇を見た方は「あの過酷な時代を太く短く生き、散っていった英雄たちを等身大で描いた感動的な作品でした」と感想を述べました。

台湾から曾於市に文化交流で来曾



勝目さんのお茶畑で乗用型摘菜機に乗り大感激

曾於市観光特産開発センターは、NGO日台多文化共生センターと協定を結び、平成25年から台湾と文化交流を行っています。

今回で第2弾となる交流会。7月13日から17日の5日間に渡り、台湾から訪れた17名の参加者は通訳を介して、曾於市の多くの文化（お茶摘みとお茶の飲み比べ、ソーメン流し、モミジ植栽、自然散策、郷土料理作り、郷土芸能等）を体験しました。

今後は輸出等の経済交流にも発展させたいとのことでした。

夏の思い出「わくわくサマーキッズ体験」



陶芸体験に夢中な親子

曾於市観光特産開発センターは、都城まちづくり（株）およびきたん市場と連携して「わくわくサマーキッズ体験」を7月に3回行いました。

3回とも定員30人を超え、会場となったきたん市場は大賑わいでした。

参加者は、陶芸や釜でのごはん炊き、カレー作りなどを体験。水鉄砲作りでは、作製後、びしょびしょに濡れながら楽しんでいました。多くの保護者が「子どもの楽しめる体験が多くてよかった。元気に遊んでいたのですね」と大好評でした。

遊具を塗り替え子どもたちにプレゼント



曾於市塗装会の皆さん

7月21日、曾於市塗装会の皆さんが、恒吉小学校の遊具などの塗り替え作業をボランティアで行いました。

この作業は主に小規模校で行っており「PTAの奉仕作業の負担軽減に少しでも役立ちたい」と地域貢献活動の一環で毎年、塗装によるボランティア活動を実施しています。

美しく塗り上げた遊具を見ながら「きれいになった遊具で楽しく遊ぶ子どもたちの姿を思うと作業の励みになります」と会員の皆さんは話していました。



美しい歌声を披露する末吉ジュニアコーラス

第24回鹿児島県少年少女合唱祭鹿屋大会

7月25日、鹿屋市文化会館で第24回鹿児島県少年少女合唱祭が盛大に開催されました。

曾於市からは末吉ジュニアコーラスが参加。「楽しく仲良く美しく」をモットーに、日々の練習の成果を充分に発揮し、堂々と美しい歌声を披露し観客に感動を与えてくれました。

日々の練習を積み重ね、今後ますますの活躍が期待されます。

末吉ジュニアコーラスでは、団員を随時募集しています。社会教育課までご連絡ください。



全国制覇を成し遂げた迫さん（中央）

全国空手道選手権大会で見事優勝

8月3日、福岡県で第45回少林寺流錬心館全国空手道選手権大会が行われ、迫将嗣さん（都城曾於連合会）が組手一般男子中量級の部で見事優勝されました。

錬心館空手道は、安全性の確保、人命尊重の理念に基づき防具着用で組手を行います。

迫さんは「小学2年生で初出場し3位入賞。それから全国制覇を目指したが3位どまり。今回やっと取れました」と初出場から30年の節目で優勝できた喜びを話しました。



県大会へ出場する大隅南分団（左）と笠木分団（右）

曾於支部操法大会 2部門制覇！

7月27日、志布志消防署で平成26年度鹿児島県消防協会曾於支部操法大会が開催され、曾於市からは、ポンプ車の部に末吉中央分団と大隅笠木分団、小型ポンプの部に、大隅麓分団と大隅南分団が出場しました。

本大会の成績は、大隅笠木分団と大隅南分団がそれぞれの部で見事優勝。末吉中央分団も2位に入る好成績を収め、曾於市消防団の消防技術の高さをうかがえる大会となりました。

優勝した分団の県大会での活躍が期待されます。



食中毒予防を呼びかける指導員

食中毒にご注意ください！

8月6日、曾於市食品衛生協会が「1日監視街頭キャンペーン」を行いました。毎年、8月1日から30日の食品衛生月間に合わせて活動しています。

市食品衛生指導員8名が飲食店への巡回指導や「食中毒防止」と書かれたうちわを配布する街頭キャンペーン等を行いました。この日もうちわ500本を道行く人に配布し、食中毒予防を呼びかけました。会長の迫杉雄さんは「食中毒を防ぐ三原則『菌をつけない』『増やさない』『やっつける』に努めて欲しい」と話しました。